

ふれあい 稲荷一

第44号

発行 稲荷第一地区まちづくり会
社会福祉協議会稲荷第一支部
編集 広報部
稲荷第一市民センター内
〒311-1115
水戸市大串町2134
TEL: 029-269-2213
印刷 (有) 泰平印刷
水戸市栗崎町1608-3
TEL: 029-269-2270

稲荷第一地区「福寿のつどい」

○「福寿のつどい」の挨拶

水戸市社会福祉協議会
稲荷第一支部支部長 宮部 永一

「稲荷第一地区福寿のつどい」は、令和六年九月十五日（日）感染症対策を十分に行い、盛会裡に開催することが出来ました。

四月一日時点で、満七十五歳・八十歳・八十五歳になる節目の方と、九十歳以上の皆様が対象者として、四年度から福寿のつどいとして、スタートを致しました。

稲荷第一地区の対象者は、二百三十名で、この内感染症禍の状況下に拘わらず、三十八名のご参加を頂き、式典においては、高橋靖水戸市長代読始め、来賓各位のご祝辞を賜り、その後、アトラクションを楽しんで頂きました。

福寿のつどいの目的は、平均寿命の延伸に伴う高齢化社会において、地域に目を向け、そして、地域の一員として活躍を願うことを期待すると共に、多年に亘り地域の隆盛・伸展にご尽力を頂いた皆様方に感謝と敬意を表し、心より長寿をお祝い申し上げる次第でございます。





第63回 水戸市体育祭 (スポーツ交流会)

と き 令和6年10月13日(日)

ところ 水戸市立稲荷第一市民センター



○社会福祉事業の状況
社会福祉協議会稲荷第一支部
副支部長 出澤 孝夫
本年度に於いても、感染症禍の影響を受けながらも、社会福祉事業の目的に即応した活動を実施しております。
「福寿のつどい」は、役員等の皆様のご協力を戴き、九月十五日(日)に開催を致しました。
米寿のお祝いについても、記念品を添えてお祝いを致しました。
また、ひとり暮らしの高齢者に対しては、年末助け合い行事として、民生委員等のご協力を得て、お弁当を配布しました。



第19回 稲荷第一ふれあいまつり

と き 令和6年11月17日(日)

ところ 水戸市立稲荷第一市民センター



地域の子供達

○「児童の笑顔を作り出す
ことに取り組む」

水戸市立稲荷第一小学校

校長 桑名 実

今年度の本校の目標は、「児童の笑顔を作り出す」ことです。

保護者や地域の皆様の温かいご支援を賜りましたおかげで、こどもたちの笑顔がたくさん見られました。「有り難うございました。」「こどもたちは地域の宝」と言われております。

稲荷第一ふれあいまつり等の行事の計画や実行、そして参加して頂いている皆様から、その思いが伝わります。

また、歴史に残る猛暑と言われた時期には、本校内外の除草作業をして頂きました。

その姿や思いは、子どもたちの落ち葉ボランティアへの献身的な取組みに繋がっています。

仕事を終えた後のこどもたちに、感謝の言葉をかけた時のさわやかな笑顔も素晴らしいです。

そこには、こどもたちの充実感があつたからでしょう。

今後、さらにたくさん笑顔を作りだすために、学校・家庭・地域が協力しあつていきますよう、皆様のお力添えをよろしくお願い致します。

○「元氣いっぱい、笑顔溢れることも園」

副園長 西海 タ子



園児達は、地域の皆様をはじめ色々な人と関わりながら、様々なことを体験しています。

日々の生活の中でも、クラスの友達や異年齢児から、刺激を受け人間関係を広げています。

また、体験の積み重ねで、主体的に学び、楽しく安定して活動できるのではと、感じています。

この一年、園児を取り巻く環境の工夫に努めてきたことで、じつくりと遊ぶことができるようになって参りました。

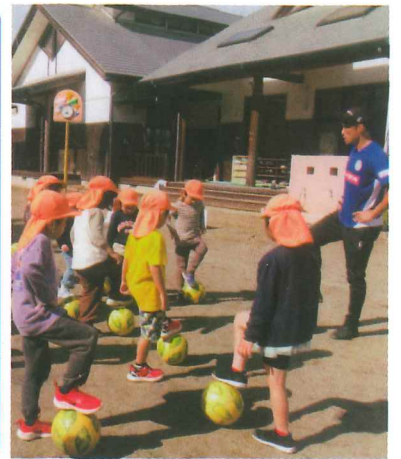
今後も、園児一人一人が、元氣いっぱい、笑顔あふれることも園であるように、職員一同全力を尽くして参ります。

ご理解とご協力を引き続きよろしくお願い申し上げます。

稲荷第一市民センター定期講座

○しあわせスイーツクラブ

代表 室伏 千津子



当クラブは、毎月第一金曜日に行い、今年は塚原先生始め、十一名でお菓子作りをしています。

メンバーは、創部からの方や今年度から入会された方と経験は様々ですが、材料や調理道具等は会員で準備。お菓子作りは計量が大切なので、お互いに声を掛けあって全員で行い、作り始めると先生が、細部に亘って指導して下さるのでとても安心していきます。

十二月は、ブッシュドノエル。十一月は紅玉を使ってパウンドケーキなど、季節に合ったお菓子作りをしています。

皆さんとお話しながら作る楽しみ、持ち帰って家族と美味しく頂ける楽しさと、クラブ名のとおり「しあわせいっぱい」のスイーツ

クラブなので、長く続いているのだと思います。「興味がある方は、是非、お出かけください。」



花壇コンクール

水戸市住みよいまちづくり推進協議会主催による令和六年度花壇コンクールにおいて、115団体が参加した中、「町内会・自治会」の部において、努力賞に「島田町内会」が入賞されました。



市民センターたより

○「地域防災の取組みについて」稲荷第一市民センター

所長 川崎 幹男

近年の温暖化に伴う気象災害等について、町内会や市民センターの果たす役割が増加しています。その要請に対応するため、七月二十八日には、水戸市初の洪水ハザード避難訓練に併せ、稲荷第一地区防災訓練を実施致しました。



編集後記

広報誌「ふれあい稲荷一」第四十四号を発刊するにあたり、ご協力戴いた関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

広報 部長 出 澤 孝 夫
広報 副部長 木 村 栄 子

谷 田 部 佐 知 子
渡 辺 奈 穂 子